

第3期計画（平成28～32年度）

地域の特色

（データ＝平成26年9月末日現在）

下町情緒豊かな横浜橋通商店街を中心にオフィスやマンションが多く立ち、外国人等の住民も多い地区です。

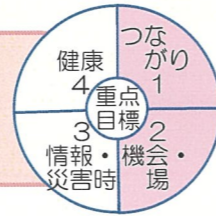
地区人口＝約14,400人
 年少人口比率＝9.7%
 高齢人口比率＝21.0%
 総世帯数＝約8,900世帯
 平均世帯規模＝約1.6人



気持ちが通じる まちづくり

地域で安心して子育てができるために・・・

5年後の将来像：地域の中で安心して、子育てができるまちづくりが進んでいる。

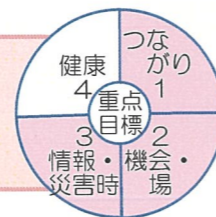


具体的な取組等

- ・子育てサロン「サン・サンディ」を毎月開催し、地域の子育て中の親子が集い、ママたちがほっとできる場所を続けてつくります（8月・1月休み）。
- ・子育てサロンの担い手として、主任児童委員、民生委員、保健活動推進員が協力して事業を進めます。
- ・「こんにちは赤ちゃん訪問」で参加のお誘いの声をかけつつ、地域で暮らす外国につながる住民の親子にも周知できるよう、多言語でのチラシ作成等を検討します。
- ・チラシやポスター、掲示板などを通じて、子育てサロンの周知を図ります。

地区社協が地域で浸透するために・・・

5年後の将来像：地区社協の事業や活動について、地域が理解し、担い手としても参加が増えている。

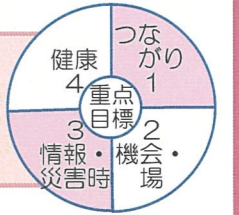


具体的な取組等

- ・広報紙「えん」を発行し、地区社協事業について掲載し、地域住民への周知を広く図ります。また担い手としても参加を呼び掛けます。
- ・「えん」に寿東部の一年間を写真で紹介したり、下町の良さをPRすることにより、区や地域での交流のきっかけとします。また地域に多く暮らす外国人等の住民や高齢者とコミュニケーションを図るためのツールとしていきます。
- ・地区社協事業では、のぼり旗を活用し、地区社協の活動であることを周知していきます。

災害時や困った時に支え合うことができるために・・・

5年後の将来像：顔見知りの関係づくりが進み、困ったときは声をかけることができる人が増えている。

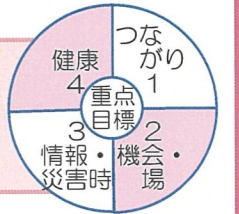


具体的な取組等

- ・南吉田小学校地域防災拠点・学校総合防災訓練に地区全体で取り組みます。
- ・子どもから高齢者まで、幅広い世代を対象とした災害時の取り組みについて訓練を通じて検討します。
- ・広報紙「えん」に、防災訓練等についての記事を掲載し、災害時対応について、地区全体で情報共有を図っていきます。
- ・地区社協として防犯パトロールに協力し、地域での声かけを進めます。

健康でいきいきとした毎日を送るために・・・

5年後の将来像：多くの人が健康づくりに取り組んでいる。



具体的な取組等

- ・保健活動推進員を中心に、毎月ケアプラザを会場に実施している体操教室を継続して実施します（9月1月休み）。ラジオ体操、みなっち体操、チューブ体操を楽しく歌いながら取り組みます。
- ・うらふね納涼祭や体操教室で、年3回健康測定を実施します。
- ・ウォーキングを実施し、楽しくおしゃべりをしながら汗を流します。
- ・楽しみながら健康づくりになるような、新しい取り組みも検討します。
- ・浦舟地域ケアプラザの協力を頂き、認知症サポーター養成講座などを通じて、地域の認知症に対する理解を深めていくとともに、認知症予防にも力を入れていきます。